DAX45-01「知の共有化」に関連する発表論文及び口頭発表

1. 2004〜2017年
2.  ■政策的文書
   1. 【2004年】
      1. 国立国会図書館電子図書館中期計画2004【公式文書】

ドキュメントを参照: [【2004年】【公文書】電子図書館中期計画2004【公文書】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2004FY/【2004年】【公文書】電子図書館中期計画2004【公文書】.pdf)

1.  ■発表論文
   1.  ●2004年9月 「国立国会図書館電子図書館中期計画2004の実施に向けて」、 中山正樹、『情報の科学と技術』54巻・9号、pp.453～460
      1. ☆国のデジタル・アーカイブ・ポータルの構築: 国立国会図書館「電子図書館中期計画2004」の実施に向けて (<特集>デジタル情報資源のアーカイビング): 2004-09-01｜書誌詳細｜国立国会図書館サーチ

ドキュメントを参照: [R000000024-I001532284-00](http://iss.ndl.go.jp/books/R000000024-I001532284-00)

* + 1. ☆CiNii 論文 - 国のデジタル・アーカイブ・ポータルの構築: 国立国会図書館「電子図書館中期計画2004」の実施に向けて (<特集>デジタル情報資源のアーカイビング)

ドキュメントを参照: [110002826958](http://ci.nii.ac.jp/naid/110002826958)

* 1.  ●2005年9月 「国立国会図書館における国のデジタルアーカイブポータルの取り組み」、 中山正樹、『行政とADP』41巻9号、pp.34～38
     1. ☆国のデジタルアーカイブポータルの取り組み --各種デジタルアーカイブが提供するコンテンツの統合検索を目指して: 2005-09｜書誌詳細｜国立国会図書館サーチ

ドキュメントを参照: [R000000004-I7480996-00](http://iss.ndl.go.jp/books/R000000004-I7480996-00)

* 1.  ●2006年6月 「Web2.0世代のデジタルアーカイブポータルの提供を目指して」、 久古聡美・吉田曉・中山正樹、『情報管理』49巻6号、pp.313～323
     1. ☆国立国会図書館デジタルアーカイブポータルの現状と今後 ―Web2.0世代のデジタルアーカイブポータルの提供を目指して―: 2006｜書誌詳細｜国立国会図書館サーチ

ドキュメントを参照: [R000000016-I003753372-00](http://iss.ndl.go.jp/books/R000000016-I003753372-00)

* + 1. ☆国立国会図書館デジタルアーカイブポータルの現状と今後

ドキュメントを参照: [ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/johokanri/49/6/49_6_313/_article/-char/ja/)

* 1.  ●2011年3月 「電子図書館構想と日本の学術デジタルコミュニケーションの現状」、 中山正樹、『日本語・日本学研究 / 東京外国語大学国際日本研究センター [編]』1号、pp.154～158
     1. ☆電子図書館構想と日本の学術デジタルコミュニケーションの現状 (シンポジウム報告2: e-Japanologyの構築に向けて) (東京外国語大学国際日本研究センター): 2011-03-30｜書誌詳細｜国立国会図書館サーチ

ドキュメントを参照: [R000000025-I001213756-00](http://iss.ndl.go.jp/books/R000000025-I001213756-00)

* + 1. ☆JAIRO | 電子図書館構想と日本の学術デジタルコミュニケーションの現状 (シンポジウム報告2: e-Japanologyの構築に向けて)

ドキュメントを参照: [00002675](http://jairo.nii.ac.jp/0041/00002675)

* 1.  ●2011年11月 「知の共有を目指して（国立国会図書館におけるデジタルアーカイブ構築）」、 中山正樹、『情報管理』、54巻・11号、 pp.715～724
     1. ☆国立国会図書館におけるデジタルアーカイブ構築: 知の共有を目指して: 2012-02｜書誌詳細｜国立国会図書館サーチ

ドキュメントを参照: [R000000004-I023391920-00](http://iss.ndl.go.jp/books/R000000004-I023391920-00)

* + 1. ☆国立国会図書館におけるデジタルアーカイブ構築\_知の共有を目指して

ドキュメントを参照: [ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/johokanri/54/11/54_11_715/_article/-char/ja/)

* 1.  ●2012年12月 「電子書籍等のデジタルコンテンツの長期保存と、将来にわたっての利用保証 ―文化的資産の保存に向けた関係機関との連携協力―」、 中山正樹、『情報処理学会誌』、53巻 12号、pp.1277〜1281
     1.   ☆国立国会図書館におけるデジタルアーカイブ構築: 知の共有を目指して: 2012-02｜書誌詳細｜国立国会図書館サーチ

ドキュメントを参照: [R000000004-I023391920-00](http://iss.ndl.go.jp/books/R000000004-I023391920-00)

* + 1.   ☆国立国会図書館におけるデジタルアーカイブ構築 知の共有を目指して

ドキュメントを参照: [ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/johokanri/54/11/54_11_715/_article/-char/ja/)

* 1.  ●2015年3月 「国立国会図書館のサービスシステムの歩みと新たな方向性の模索 －電子図書館事業20年の歩みー」、 中山正樹、『国立国会図書館月報』、648号、pp.18〜24
     1.   ☆国立国会図書館のサービスシステムの歩みと新たな方向性の模索: 電子図書館事業20年を迎えて: 2015-03｜書誌詳細｜国立国会図書館サーチ

ドキュメントを参照: [R000000004-I026273208-00](http://iss.ndl.go.jp/books/R000000004-I026273208-00)

* + 1.   『国立国会図書館　月報』648（2015年3月）号

ドキュメントを参照: [digidepo\_9105346\_po\_geppo1503.pdf](http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_9105346_po_geppo1503.pdf?contentNo=1&alternativeNo=)

* 1.  ●2015年8月 「電子図書館サービスからナショナルアーカイブの構築へーLOD化によるデジタル文化財の利活用を目指してー」、 中山正樹、『TP&Dフォーラム2015報告 書』、？号、pp.13〜35
     1.   【2016年】【論文】TPD報告書電子図書館サービスからナショナルアーカイブの構築へ

ドキュメントを参照: [【2016年】【論文】TPD報告書電子図書館サービスからナショナルアーカイブの構築へ20160126.docx](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/【2016年】【論文】TPD報告書電子図書館サービスからナショナルアーカイブの構築へ20160126.docx)

* 1.  ●2017年11月 「AIを活用した「知の共有化」システムの方向性: 「未来の図書館を作るとは」の実現に向けて 」、 中山正樹、『同志社図書館情報学』, 27号, p.42～58

ドキュメントを参照: [25845](https://doors.doshisha.ac.jp/duar/repository/ir/25845/?opkey=R151256006612149&idx=3)

* + 1.   ☆AIを活用した「知の共有化」システムの方向性: 「未来の図書館を作るとは」の実現に向けて

ドキュメントを参照: [pa.2017.0000016828](http://doi.org/10.14988/pa.2017.0000016828)

1.  ■口頭発表
   1.  ●2005年10月「デジタルアーカイブポータルの構築について」、 （静岡県図書館大会（於静岡市））
      1.   【2005年】国立国会図書館における電子図書館サービス：デジタルアーカイブポータルの構築について

ドキュメントを参照: [タルアーカイブポータルの構築について【2005年静岡図書館大会】.pdf](file:///D:\Cloud_Storage\OneDrive%20-%20ＮＰO知的資源イニシアティブ（ＩＲＩ）\git_repository_Duo\Sharing_Knowledge2\MindManager2\タルアーカイブポータルの構築について【2005年静岡図書館大会】.pdf)

* 1.  ●2006年10月「国立国会図書館の電子図書館事業 －デジタルコンテンツの 収集・蓄積・提供－」、 （全国図書館大会岡山大会（於岡山市））
     1.   「国立国会図書館の電子図書館事業－デジタルコンテンツの 収集・蓄積・提供－」

ドキュメントを参照: [【2006年】【口頭発表】全国図書館大会プレゼン用.ppt](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2006FY/【2006年】【口頭発表】全国図書館大会プレゼン用.ppt)

* 1.  ●2006年12月「日本印刷技術協会（JAGAT）委員会」
     1.   電子出版社に期待すること

ドキュメントを参照: [【2006年】【口頭発表】JAGATでの報告(配布用).ppt](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2006FY/【2006年】【口頭発表】JAGATでの報告(配布用).ppt)

* 1.  ●2008年2月「デジタル情報も含めた統合検索サービスの提供を目指して」、 （総合目録ネットワーク参加館フォーラム（於国立国会図書館関西館））
     1.   ☆【2008年】国立国会図書館の新たな動き－デジタル情報も含めた統合検索サービスを目指して－

ドキュメントを参照: [【2008年】【口頭発表】国立国会図書館の新たな動き－デジタル情報も含めた統合検索サービスを目指して【2008年2月総合目録ネットワーク参加館フォーラム】－.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2008FY/【2008年】【口頭発表】国立国会図書館の新たな動き－デジタル情報も含めた統合検索サービスを目指して【2008年2月総合目録ネットワーク参加館フォーラム】－.pdf)

* 1.  ●2008年11月「今後実施すべきことと連携協力」、 （図書館総合展（於パシフィコ横浜））
     1.   ☆【2008年】国の「デジタルアーカイブ」構築に向けてー 今後実施すべきことと連携協力ー

ドキュメントを参照: [【2008年】【口頭発表】国の「デジタルアーカイブ」構築に向けて－今後実施すべきことと連携協力－【2008年11月図書館総合展】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2008FY/【2008年】【口頭発表】国の「デジタルアーカイブ」構築に向けて－今後実施すべきことと連携協力－【2008年11月図書館総合展】.pdf)

* 1.  ●2009年1月「PORTAのこれから： 国立国会図書館におけるデジタルアーカイブ」、 （三田図書館・情報学会　月例研究会（於慶應義塾大学三田キャンパス））
     1.   ☆【2009年】【スライド】PORTAのこれから：国立国会図書館におけるデジタルアーカイブ

ドキュメントを参照: [【2009年】【口頭発表】20090131情報学会月例会【提出版－１】.ppt](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2009FY/【2009年】【口頭発表】20090131情報学会月例会【提出版－１】.ppt)

* 1.  ●2009年10月「国立国会図書館における 情報探索サービスの新たな展開」、 （第95回全国図書館大会（於東京））
     1.   ☆【2009年】国立国会図書館における情報探索サービスの新たな展開

ドキュメントを参照: [【2009年】【口頭発表】国立国会図書館における情報探索サービスの新たな展開【2009年10月全国図書館大会】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2009FY/【2009年】【口頭発表】国立国会図書館における情報探索サービスの新たな展開【2009年10月全国図書館大会】.pdf)

* 1.  ●2010年12月「電子図書館構想と日本の学術デジタルコミュニケーションの現状」、 （比較日本文化部門・国際連携推進部門共催国際シンポジウム（於東京 外国語大学国際日本研究センター））
     1.   ☆【2010年】電子図書館構想と日本の学術デジタルコミュニケーションの現状

ドキュメントを参照: [【2010年】【口頭発表】電子図書館構想と日本の学術デジタルコミュニケーションの現状【2010年12月東京外語大学】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2010FY/【2010年】【口頭発表】電子図書館構想と日本の学術デジタルコミュニケーションの現状【2010年12月東京外語大学】.pdf)

* 1.  ●2011年5月「国立国会図書館における 業務・システムの構築と運用 ―知の共有を目指して―」、 （技術と社会・倫理研究会(SITE)電 子化知的財産・社会基盤研究会(IPSJ-EIP)（於東京理科大学））
     1.   ☆【2011年】 国立国会図書館における業務・システムの構築と運用―知の共有を目指して―

ドキュメントを参照: [【2011年】【口頭発表】国立国会図書館における業務・システムの構築と運用－知の共有を目指して－【2011年5月SITE研究会】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2011FY/【2011年】【口頭発表】国立国会図書館における業務・システムの構築と運用－知の共有を目指して－【2011年5月SITE研究会】.pdf)

* 1.  ●2012年3月「国立国会図書館サーチのコンセプト・開発経緯と今後の展開」、 中山正樹（三田図書館・情報学会　月例研究会（於慶應義塾大学三田キャンパ ス））
     1.   ☆「国立国会図書館サーチのコンセプト・開発経緯と今後の展開」

ドキュメントを参照: [【2012年】【口頭発表】20120324情報学会プレゼン資料【三田図書館・情報学会月例研究会】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2012FY/【2012年】【口頭発表】20120324情報学会プレゼン資料【三田図書館・情報学会月例研究会】.pdf)

* 1.  ●2012年5月「東日本大震災とMALUI連携」、 （図書館政策フォーラム2012（於東北大学））
     1.   ☆【2012年】【口頭発表】「東日本大震災とMALUI連携」

ドキュメントを参照: [【2012年】【口頭発表】20120527東日本大震災とMALUI連携.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2012FY/【2012年】【口頭発表】20120527東日本大震災とMALUI連携.pdf)

* 1.  ●2012年10月「国立国会図書館における資料デジタル化等の現状と今後の方向性ー著作権法の改正を踏まえてー」、 （流通科学大学第6回流通シンポジウム 「情報の流通革命が起こる」）
     1.   ☆【2012年】国立国会図書館における資料デジタル化等の現状と今後の方向性 －著作権法の改正を踏まえて－

ドキュメントを参照: [【2012年】【口頭発表】国立国会図書館における資料デジタル化等の現状と今後の方向性－著作権法の改正を踏まえて－【2012年10月流通シンポジウム】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2012FY/【2012年】【口頭発表】国立国会図書館における資料デジタル化等の現状と今後の方向性－著作権法の改正を踏まえて－【2012年10月流通シンポジウム】.pdf)

* 1.  ●2012年11月「国立国会図書館と出版界の連携」、 （日仏シンポジウム「デジタル時代の本のゆくえ」（於日仏会館））
     1.   ☆【2012】e-Books and Publishing Industry(Roundtable 2)

ドキュメントを参照: [【2012年】【口頭発表】e-Books\_and\_Publishing\_Industry\_(Roundtable\_2)【2012年11月日仏シンポジウム】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2012FY/【2012年】【口頭発表】e-Books_and_Publishing_Industry_(Roundtable_2)【2012年11月日仏シンポジウム】.pdf)

* 1.  ●2015年1月「電子図書館事業20年を迎えた新たな方向性の模索」、 （「見たことのない図書館」を考える（於同志社大学今出川キャンパス））
     1.   ☆【2015年】【スライド】「電子図書館事業20年を迎えた新たな方向性の模索」

ドキュメントを参照: [【2015年】【スライド】同志社\_20150110見たことのない図書館を考える.pptx](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/【2015年】【スライド】同志社_20150110見たことのない図書館を考える.pptx)

* 1.  ●2015年8月「LOD化によるデジタル文化財の利活用を目指して」 （TP&Dフォーラム2015（第25回整理技術・情報管理等研究集会））
     1.   ☆TP&Dフォー ラム2015「LOD化によるデジタル文化財の利活用を目指して」 (SlideShare)

ドキュメントを参照: [tpd2015lod-52564883](http://www.slideshare.net/mskn55/tpd2015lod-52564883)

* + 1.   【2015 年】TPD2015予稿1

ドキュメントを参照: [【2015年】【図表】LOD化によるデジタル文化財の利活用を目指して【TPDフォーラム2015予稿１】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/【2015年】【図表】LOD化によるデジタル文化財の利活用を目指して【TPDフォーラム2015予稿１】.pdf)

* + 1.   【2015 年】TPD2015予稿2

ドキュメントを参照: [【2015年】【図表】LOD化によるデジタル文化財の利活用を目指して【TPDフォーラム2015予稿２】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/【2015年】【図表】LOD化によるデジタル文化財の利活用を目指して【TPDフォーラム2015予稿２】.pdf)

* + 1.   【2016年】【論文】TPD報告書電子図書館サービスからナショナルアーカイブの構築へ

ドキュメントを参照: [【2016年】【論文】TPD報告書電子図書館サービスからナショナルアーカイブの構築へ20160126.docx](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2016FY/【2016年】【論文】TPD報告書電子図書館サービスからナショナルアーカイブの構築へ20160126.docx)

* 1.  ●2015年11月「ナショナルアーカイブ構想での国立国会図書館と出版界の役割」、 （JEPAセミナー（於研究社英語センター））
     1.   ナショナルアーカイブ構想でのNDLと出版界の役割【JEPAセミナー】

ドキュメントを参照: [【2015年】【スライド】ナショナルアーカイブ構想でのNDLと出版界の役割【JEPAセミナー20151113】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/【2015年】【スライド】ナショナルアーカイブ構想でのNDLと出版界の役割【JEPAセミナー20151113】.pdf)

* + 1.   ☆Jepa20151113/

ドキュメントを参照: [jepa20151113-55021449](http://www.slideshare.net/JEPAslide/jepa20151113-55021449)

* + 1.   ☆出版文化の発展を目指した出版物のアーカイブ構築と国民へのサービスの提供

ドキュメントを参照: [ss-58692399](http://www.slideshare.net/mskn55/ss-58692399)

* + 1.   出版文化の発展を目指した出版物のアーカイブ構築と国民へのサービスの提供
  1.  ●2015年12月「知の共有化と利活用」を目指したナショナルアーカイブの構築に向けて」、 （デジタルアーカイブサロン（於科学 技術館））
     1.   ☆IRI 知的資源イニシアティブ | 「知の共有化と利活用」を目指したナショナルアーカイブの構築に向けて

ドキュメントを参照: [national\_archives](http://iri-project.org/iri-archieve/national_archives/)

1.  成果物に見る事業の歩み【2003～2015年】
   1. 「知の共有化/書庫」フォルダー（ディレクトリ指定）
   2.  2003年
      1.   【2003年】【図表】e-Japan2003（第三次案）とNDL事業との関係

ドキュメントを参照: [【2003年】【図表】e-Japan2003（第三次案）とNDL事業との関係02.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2003FY/【2003年】【図表】e-Japan2003（第三次案）とNDL事業との関係02.pdf)

* 1.  2004年
     1.   【2004年】NDが想定するポータルイメージと課題２
     2.   【2004年】【論文】国のデジタル・アーカイブ・ポータルの構築 ―国立国会図書館「電子図書館中期計画2004」の実施に向けて―

ドキュメントを参照: [【2004年】【論文】国のデジタル・アーカイブ・ポータルの構築―国立国会図書館「電子図書館中期計画2004」の実施に向けて―.doc](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2004FY/【2004年】【論文】国のデジタル・アーカイブ・ポータルの構築―国立国会図書館「電子図書館中期計画2004」の実施に向けて―.doc)

* 1.  2005年
     1.   【2005年】【口頭発表】国立国会図書館における電子図書館サービス： デジタルアーカイブポータルの構築について

ドキュメントを参照: [【2005年】【口頭発表】デジタルアーカイブポータルの構築について【2005年静岡図書館大会】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2005FY/【2005年】【口頭発表】デジタルアーカイブポータルの構築について【2005年静岡図書館大会】.pdf)

* + 1.   【2005年】【口頭発表】デジタルアーカイブポータルに関して -

ドキュメントを参照: [【2005年】【口頭発表】デジタルアーカイブポータルに関して（内部説明用）.ppt](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2005FY/【2005年】【口頭発表】デジタルアーカイブポータルに関して（内部説明用）.ppt)

* 1.  2006年
     1.   【2006年】【口頭発表】デジタルアーカイブポータルのコンセプトと今後の方向性

ドキュメントを参照: [【2006年】【口頭発表】デジタルアーカイブポータルのコンセプトと今後の方向性.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2006FY/【2006年】【口頭発表】デジタルアーカイブポータルのコンセプトと今後の方向性.pdf)

* + 1.   【2006年】【口頭発表】NDLのデジタルアーカイブポータル -

ドキュメントを参照: [【2006年】【口頭発表】NDLのデジタルアーカイブ１.ppt](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2006FY/【2006年】【口頭発表】NDLのデジタルアーカイブ１.ppt)

* + 1.   【2006年】【口頭発表】NDLのデジタルアーカイブ -

ドキュメントを参照: [【2006年】【口頭発表】NDLのデジタルアーカイブ2.ppt](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2006FY/【2006年】【口頭発表】NDLのデジタルアーカイブ2.ppt)

* 1.  2007年
     1.   【2007年】【口頭発表】国立国会図書館デジタルアーカイブポータルの概要 -

ドキュメントを参照: [【2007年】【口頭発表】国立国会図書館デジタルアーカイブポータルの概要－わが国のデジタルコレクションの窓口を目指して－.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2007FY/【2007年】【口頭発表】国立国会図書館デジタルアーカイブポータルの概要－わが国のデジタルコレクションの窓口を目指して－.pdf)

* + 1.   【2007年】【図表】PORTA\_DFD(19FY公開版)

ドキュメントを参照: [PORTA\_DFD(19FY公開版).vsd](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2007FY/PORTA_DFD(19FY公開版).vsd)

* 1.  2008年
     1.   【2008年】【口頭発表】国立国会図書館の新たな動き －デジタル情報も含めた統合検索サービスを目指して－ -

ドキュメントを参照: [【2008年】【口頭発表】国立国会図書館の新たな動き－デジタル情報も含めた統合検索サービスを目指して【2008年2月総合目録ネットワーク参加館フォーラム】－.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2008FY/【2008年】【口頭発表】国立国会図書館の新たな動き－デジタル情報も含めた統合検索サービスを目指して【2008年2月総合目録ネットワーク参加館フォーラム】－.pdf)

* + 1.   【2008年】20080905国立美術館-日本図書館協会 -
    2.   【2008年】【口頭発表】デジタル情報の統合検索サービスを目指してー PORTAのコンセプトと今後ー 「地域研究における総合目録の可能性」研究会

ドキュメントを参照: [【2008年】【口頭発表】デジタル情報の統合検索サービスを目指して－PORTAのコンセプトと今後－「地域研究における総合目録の可能性」研究会.ppt](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2008FY/【2008年】【口頭発表】デジタル情報の統合検索サービスを目指して－PORTAのコンセプトと今後－「地域研究における総合目録の可能性」研究会.ppt)

* + 1.   【2008年】【口頭発表】国立国会図書館デジタルアーカイブポータル（PORTA）のご紹介－デジタル情報も含めた統合検索サービスを目指して－ 大阪市立大学大学院・創造都市研究科

ドキュメントを参照: [【2008年】【口頭発表】国立国会図書館デジタルアーカイブポータル（PORTA）のご紹介－デジタル情報も含めた統合検索サービスを目指して－大阪市立大学大学院・創造都市研究科.ppt](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2008FY/【2008年】【口頭発表】国立国会図書館デジタルアーカイブポータル（PORTA）のご紹介－デジタル情報も含めた統合検索サービスを目指して－大阪市立大学大学院・創造都市研究科.ppt)

* + 1.   【2008年】デジタルアーカイブ事業に関連する連携協力 -

ドキュメントを参照: [【2008年】【口頭発表】デジタルアーカイブ事業に関する連携協力.ppt](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2008FY/【2008年】【口頭発表】デジタルアーカイブ事業に関する連携協力.ppt)

* + 1.   【2008年】【口頭発表】国の「デジタルアーカイブ」構築に向けてー 今後実施すべきことと連携協力ー -図書館総合展

ドキュメントを参照: [【2008年】【口頭発表】国の「デジタルアーカイブ」構築に向けて－今後実施すべきことと連携協力－【2008年11月図書館総合展】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2008FY/【2008年】【口頭発表】国の「デジタルアーカイブ」構築に向けて－今後実施すべきことと連携協力－【2008年11月図書館総合展】.pdf)

* 1.  2009年
     1.   【2009年】【口頭発表】20090131情報学会月例会

ドキュメントを参照: [【2009年】【口頭発表】20090131情報学会月例会【提出版－１】.ppt](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2009FY/【2009年】【口頭発表】20090131情報学会月例会【提出版－１】.ppt)

* + 1.   【2009年】【口頭発表】国立国会図書館における情報探索サービスの新たな展開 -

ドキュメントを参照: [【2009年】【口頭発表】国立国会図書館における情報探索サービスの新たな展開【2009年10月全国図書館大会】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2009FY/【2009年】【口頭発表】国立国会図書館における情報探索サービスの新たな展開【2009年10月全国図書館大会】.pdf)

* 1.  2010年
     1.   【2010年】【口頭発表】電子図書館構想と日本の学術デジタルコミュニケーションの現状 -

ドキュメントを参照: [【2010年】【口頭発表】電子図書館構想と日本の学術デジタルコミュニケーションの現状【2010年12月東京外語大学】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2010FY/【2010年】【口頭発表】電子図書館構想と日本の学術デジタルコミュニケーションの現状【2010年12月東京外語大学】.pdf)

* + 1.   【2010年】全文テキスト化の今後の展望 -

ドキュメントを参照: [【2010年】【口頭発表】全文テキスト化の今後の展望.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2010FY/【2010年】【口頭発表】全文テキスト化の今後の展望.pdf)

* 1.  2011年
     1.   【2011年】【口頭発表】国立国会図書館における業務・システムの構築と運用 ―知の共有を目指して― -

ドキュメントを参照: [【2011年】【口頭発表】国立国会図書館における業務・システムの構築と運用－知の共有を目指して－【2011年5月SITE研究会】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2011FY/【2011年】【口頭発表】国立国会図書館における業務・システムの構築と運用－知の共有を目指して－【2011年5月SITE研究会】.pdf)

* + 1.   【2011年】SITE研究会(手持ち)20110519 -
  1.  2012年
     1.   【2012年】【口頭発表】20120324情報学会プレゼン資料【三田図書館・情報学会月例研究会】.

ドキュメントを参照: [【2012年】【口頭発表】20120324情報学会プレゼン資料【三田図書館・情報学会月例研究会】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2012FY/【2012年】【口頭発表】20120324情報学会プレゼン資料【三田図書館・情報学会月例研究会】.pdf)

* + 1.   【2012年】【口頭発表】20120527東日本大震災とMALUI連携

ドキュメントを参照: [【2012年】【口頭発表】20120527東日本大震災とMALUI連携.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2012FY/【2012年】【口頭発表】20120527東日本大震災とMALUI連携.pdf)

* + 1.   【2012年】【口頭発表】国立国会図書館における資料デジタル化等の現状と今後の方向性 －著作権法の改正を踏まえて－ -

ドキュメントを参照: [【2012年】【口頭発表】国立国会図書館における資料デジタル化等の現状と今後の方向性－著作権法の改正を踏まえて－【2012年10月流通シンポジウム】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2012FY/【2012年】【口頭発表】国立国会図書館における資料デジタル化等の現状と今後の方向性－著作権法の改正を踏まえて－【2012年10月流通シンポジウム】.pdf)

* + 1.   【2012年】【口頭発表】e-Books\_and\_Publishing\_Industry\_(Roundtable\_2)【2012年11月日仏シンポジウム】

ドキュメントを参照: [【2012年】【口頭発表】e-Books\_and\_Publishing\_Industry\_(Roundtable\_2)【2012年11月日仏シンポジウム】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2012FY/【2012年】【口頭発表】e-Books_and_Publishing_Industry_(Roundtable_2)【2012年11月日仏シンポジウム】.pdf)

* 1.  2014年
  2.  2015年
     1.   【2015年】文化資源のナショナルアーカイブの方向性と、それを担う人材の育成

ドキュメントを参照: [【2015年】【図表】文化資源のナショナルアーカイブの方向性と、それを担う人材の育成【全体概念図】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/【2015年】【図表】文化資源のナショナルアーカイブの方向性と、それを担う人材の育成【全体概念図】.pdf)

* + 1.   【2015年】ナショナルアーカイブ構築を担う人材育成

ドキュメントを参照: [ナショナルアーカイブ構築を担う人材育成.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/ナショナルアーカイブ構築を担う人材育成.pdf)

* + 1.   【2015年】ナショナルアーカイブ構築の一翼を担う組織の活動

ドキュメントを参照: [ナショナルアーカイブ構築の一翼を担う組織の活動.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/ナショナルアーカイブ構築の一翼を担う組織の活動.pdf)

* + 1.   【2015年】【図表】文化資源のナショナルアーカイブの方向性と、それを担う人材の育成【全体概念図】

ドキュメントを参照: [【2015年】【図表】文化資源のナショナルアーカイブの方向性と、それを担う人材の育成【全体概念図】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/【2015年】【図表】文化資源のナショナルアーカイブの方向性と、それを担う人材の育成【全体概念図】.pdf)

* + 1.   【2015年】【論文】国立国会図書館のサービスシステムの歩みと新たな方向性の模索 （国立国会図書館月報648号2015年3月掲載）

ドキュメントを参照: [【2015年】【論文】国立国会図書館のサービスシステムの歩みと新たな方向性の模索－電子図書館事業20年を迎えて－【国立国会図書館月報版】.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/【2015年】【論文】国立国会図書館のサービスシステムの歩みと新たな方向性の模索－電子図書館事業20年を迎えて－【国立国会図書館月報版】.pdf)

* + 1.   【2015年】【スライド】電子図書館事業20年の歩みと今後の方向性

ドキュメントを参照: [【2015年】【スライド】電子図書館事業20年の歩みと今後の方向性.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/【2015年】【スライド】電子図書館事業20年の歩みと今後の方向性.pdf)

* + 1.   【2015年】タスクディクショナリ

ドキュメントを参照: [【2015年】【図表】タスクディクショナリ（タスク小分類415項目）マインドマップトップ図.pdf](https://bluemoon55.github.io/History_Archives/2015FY/【2015年】【図表】タスクディクショナリ（タスク小分類415項目）マインドマップトップ図.pdf)

* 1.  2019～2020年【更新確認中】
  2.  ■【SlideShare】
     1.   【SlideShare】ナショナルアーカイブ構築を担う人材育成2015810

ドキュメントを参照: [2015810-51715378](http://www.slideshare.net/mskn55/2015810-51715378)

* + 1.   【SlideShare】文化資源のナショナルアーカイブの方向性と、それを担う人材の育成

ドキュメントを参照: [ss-51718267](http://www.slideshare.net/mskn55/ss-51718267)

* + 1.   【SlideShare】TP&Dフォーラム2015「LOD化によるデジタル文化財の利活用を目指して」20150830

ドキュメントを参照: [tpd2015lod-52564883](http://www.slideshare.net/mskn55/tpd2015lod-52564883)

* + 1.   【SlideShare】Jepaセミナー「ナショナルアーカイブ構想でのNDLと出版界の役割」20151113

ドキュメントを参照: [jepa20151113-55021449](http://www.slideshare.net/JEPAslide/jepa20151113-55021449)

* + 1.   【SlideShare】出版文化の発展を目指した出版物のアーカイブ構築と国民へのサービスの提供

ドキュメントを参照: [ss-58692399](http://www.slideshare.net/mskn55/ss-58692399)

* + 1.   【SlideShare】業者に騙されないデジタルアーカイブシステム開発、デジタル化の調達のために

ドキュメントを参照: [ss-58815187](http://www.slideshare.net/mskn55/ss-58815187)